

第16回支部懇談会議事録

日時 平成28年10月15日(土) 午後1時～2時30分

場所 日本材料学会会議室

出席者 森川英典(副会長・主査)、星出敏彦(会長)、國枝 稔(庶務理事、東海支部長)、植松美彦(会計理事)、高橋 剛(北海道支部長)、羽原俊祐(東北支部長)、松村 隆(関東支部長代理)、門前亮一(北陸信越支部長)、北條正樹(関西支部長)、楠川量啓(四国支部長)、中野光一(九州支部長)

以上11名 事務局(増永千春)

議 事

1. 第15回支部懇談会議事録について

第15回支部懇談会議事録について確認した。

2. 会員異動状況

過去3年間の支部会員異動状況の推移について説明があり、ここ数年、正会員数が50名ずつ程度減少している旨説明があった。森川主査より、やや下げ止まり感があるが、引き続き会員増強のために魅力的な活動をしていただくよう要請があった。

3. 各支部の状況報告

各支部長より支部の状況報告があった。

○北海道支部(高橋支部長)

技術者向けの疲労解析セミナーの開催を予定するなど、継続的な活動を行っている。学生会員数の増強については、高専生への勧誘を進めていく。

○東北支部(羽原支部長)

材料フォーラムと称した講演会を開催するとともに、共催、後援事業などを実施している。

○関東支部(松村支部長代理)

例年、学生交流会を開催しており、今年度も50～60名の参加を見込んでいる。会員数の動向については、定年退職される会員が退会するケースが目立っており、これについての対応が必要と考えている。

○東海支部(國枝支部長)

イブニングセミナー、講演会・見学会の開催を予定している。部門委員会と連携して疲労講習会も開催予定。来年の総会・学術講演会に向けた実行委員会を立ち上げ、準備を始めた。

○北陸信越支部(門前支部長)

若手向けの行事の企画および各県での講演会の開催を実施している。

○関西支部(北條支部長)

常議員会、幹事会の頻度を上げて(5回程度ずつ)魅力的な企画を目指している。破壊力学講習会、若手シンポ、見学会の開催など、従来まで人気のあった企画は継続して実施している。

○四国支部(楠川支部長)

会員へのサービス向上のため、後援企画などを実施している。常議員会の旅費が会計を圧迫しており、このあたりの対応が必要と考えている。

○九州支部(中野支部長)

中国支部と連携した企画も検討している。また、疲労部門委員会と連携した講習会も開催予定である。

4. 理事推薦の件

國枝庶務理事から、10月20日付けて各支部に依頼予定の役員関係(次期役員候補者推薦委員会、時期理事候補者、支部長候補者、代議員候補者)の依頼事項について、その内容が説明された。次期役員候補者推薦委員会委員については各支部に、次期理事候補者については、今回任期が切れる北海道・東北、関東、北陸信越、関西、中国、四国に依頼予定である。

理事のいない支部がある状況が発生した場合の対応について、十分に検討していただきたいとの意見があった。

5. その他(連絡事項)

以下の事項について國枝庶務理事より説明があった。

- 平成 28 年度支部功労賞の推薦について
来年 1 月締切で支部功労賞の推薦依頼をする予定である。
- 平成 28 年度事業報告、決算報告書、平成 29 年度事業計画、予算書について
平成 28 年度事業報告、決算報告書については 12 月締切、平成 29 年度事業計画、予算書については来年 4 月に締切予定である。なお、平成 29 年度事業計画、予算書については公益目的事業変更認定申請のため、例年より締切が 1 ヶ月早いため注意いただきたい。
- 平成 28 年、29 年度代議員選挙について
12 月締切で代議員を推薦いただく。過去の代議員の履歴がわかる資料とともに依頼予定である。

以上